

【川崎医科大学附属川崎病院及び附属病院ホームページへの掲載文】

『2011年1月1日から2012年12月31日の期間に川崎医科大学附属病院消化器外科および同附属川崎病院内科(外来・入院)を受診した急性胆道炎(急性胆嚢炎)患者さんへのお知らせ』

＜急性胆道炎のベストプラクティス探求に関する日本・台湾国際共同研究：急性胆嚢炎＞

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2011年1月1日から2012年12月31日の期間に川崎医科大学附属病院消化器外科および同附属川崎病院内科(外来・入院)を受診した急性胆道炎(急性胆嚢炎)患者さんを対象に、胆道感染症の最適治療法(ベストプラクティス)を明らかにするための後方視的調査研究を実施します。本研究は日本・台湾における国際的な多施設共同研究であり、研究代表者は日本肝胆膵外科学会国際胆道炎特別研究プロジェクト委員会です。

具体的には急性胆道炎(急性胆嚢炎)の患者さんの病歴、身体所見、血液検査結果、画像検査、病理所見を、匿名化して親施設に送付する予定にしております。しかし、治療介入を行わない『観察研究』として既存資料のみを用いた研究であるため、改めて人体試料を採取することはありません。

当教室の調査実施期間は2013年11月25日から2016年12月31日までの予定です。

なお本研究は日本肝胆膵外科学会から費用が出るため、製薬業者などとの深刻な利益相反関係にはなりません。また、本研究課題を実施する研究者の中にはガデリウスメディカル株式会社より個人収入の受け入れ及びアボットジャパン株式会社、武田薬品工業株式会社、中外製薬株式会社、大塚製薬株式会社、第一三共株式会社、塩野義製薬株式会社、大鵬薬品工業株式会社、科研製薬株式会社、がん集学的治療研究財団、株式会社大塚製薬工場、味の素製薬株式会社、ファイザー株式会社より奨学寄附金の受け入れがあるが、利益相反委員会へ申告を行い適切に管理されている。尚、上記企業は本研究と関係のない企業である。

試験への不参加や、参加取りやめを希望される方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。また研究内容に疑問、質問がありましたらいつでも下記にお問い合わせください。

連絡先 河本 博文

川崎医科大学 総合内科学2

電話番号 086-225-2111 内線 8534